

SCENE 1

人権の花運動 厚陽小学校でひまわりの種を贈呈

厚陽小学校で4月28日、ひまわりの種の贈呈式が行われました。人権の花とされる「ひまわり」を育てることを通じて、優しさや思いやりの心を育むことを目的として、人権擁護委員から5・6年生の児童に種を贈呈。児童は「みんなで協力してきれいなひまわりを咲かせたい」と誓いました。



SCENE 3

本と出会うきっかけを こどもの読書週間特別イベント

4月23日から5月12日までのこどもの読書週間にあわせて、中央図書館で人気アニメ「銭天堂」にちなんだ「ふしぎな本屋」を開店。普段は入れない書庫内で店主に扮した職員が包装した本を貸し出すというもので、本を受け取った子どもは「どんな本が入っているか楽しみ」と笑顔を見せました。



SCENE 2

有帆市まつり 地域住民 2,000 人で賑わう

江戸時代から続く有帆市まつりを、5月8日、有帆地域交流センター前広場とコミュニティ体育館で開催。秋吉台サファリランドの移動動物園コーナー、福引き、有帆小学校1年生が描いた家族の似顔絵展、神功太鼓保存会の演舞(写真)、苗木や野菜の販売などが行われ、多くの人で賑わいました。



永山さん(左から2人目)

SCENE 4

新酒「高泊 2022」完成 高泊産ミヤタマモチを使用

高泊産のもち米「ミヤタマモチ」を使用した新酒「高泊 2022」が完成し、5月18日、もち米生産者の南高泊干拓もち生産部会、永山酒造、JA山口県が市役所を訪れ、藤田剛二市長に完成を報告。永山酒造の永山源太郎さんは「味はフルーティーで、もち米の旨味も感じる自信作」と話しました。